取扱説明書

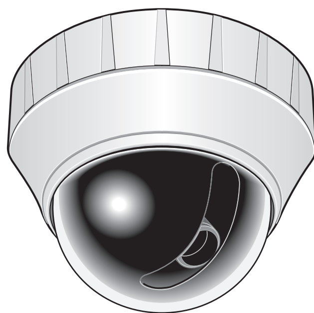
SANYO

カラー CCD カメラ

品番 VCC-PT690

はじめに

設定編



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、後々のために「保証書」とともに大切に保管してください。



このカメラは NTSC カラーテレビジョン方式に準じて設計されていますので、放送方式の異なるモニターテレビや録画機器などには接続できません。

もくじ

☞「もくじ」ではメニュー画面のタイトルを＜＞内に表記しています。

はじめに

設定編

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■ 警告表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。その表示と意味は次のようになっています。次の内容（表示・図記号）をよくご理解いただいたうえで本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 **警告**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。**
 **注意**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害の可能性があります。**

■ 図表示の例



△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。


ACアダプターを
コンセントから抜け

●の記号は、しなければならない行為を示しています。


水ぬれ禁止

⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。

正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ キャビネットのお手入れとご注意

お手入れのしかた

電源プラグをコンセントから抜き、柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは…

水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げる

ご注意

- お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。
  変質したり、塗料がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は､その注意書きに従ってください。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■ 長時間使用しないときは

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし、機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 内部の掃除について

機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。



万一の場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのままご使用になると、火災や感電、故障の原因となります。



■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない



お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■ キャビネットをはずしたり、改造しない


分解禁止

内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。

■ 雷が鳴り出したら使わない


接触禁止

電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。

■ ぬらさない


水ぬれ禁止


水場での
使用禁止

風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
また、天井や壁などに対する防水処理を正しく行ってください。
漏電が起こると火災の原因となります。

■ ぬれた手で電源プラグをさわらない


ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■ 電源コードを傷つけない




禁　止

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。

■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない


禁　止

- 台所や湿度の高い部屋、結露しやすいところ、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。ほこりにより、ショートや発熱が起こります。
- 定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よごれを取り除いてください。

■ 電源コード接続時の注意



電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま、または電源コードを束ねたまま使用しないでください。発熱が起こります。

■ 内部に異物を入れない



金属類や燃えやすいものなど、異物を落とし込んだりしないでください。

■ 国外では使用しない



本機は日本国内のみで使用できます。外国では、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)



以下の記載事項を守らないと火災や、感電、故障の原因となることがあります。

■ 設置場所の注意



- 湿気・ほこりの多い場所や、油煙・湯気が当たる場所に設置すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 磁気を持っているものの近くや、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに設置すると、事故、故障の原因となることがあります。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性がある天井や壁をお選びください。
  機器の落下などにより、けがの原因となることがあります。

使用環境：	温度 －10℃～40℃
	湿度 90% RH 以下（結露なきこと）

■ コード類は正しく配線する



足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

■ 持ち運びの注意



電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードをはずしたことを確認のうえ、行ってください。

特　長

■ 電動ズームパンフォーカスオートアイリスレンズを装備
- その被写界深度により、より広い範囲に焦点を合わせることができます。

■ 電動パンチルト機能装備

■ 天井や壁に取り付け可能

■ カメラの監視位置を最大 16 ポジションの登録が可能

■ シーケンシャルパン、オートパンの二つのオートモード搭載

■ 監視映像内の侵入者を検知し、アラームを警告するモーションセンサー搭載

■ 外部スイッチあるいはモーションセンサーで侵入者を検知すると、その映像をズームアップし、アラーム警告を表示

■ ハードディスクレコーダーを接続すると、アラーム出力によるアラーム検知映像の録画が可能

■ 遠隔操作が可能なハードディスクレコーダーやシステムコントローラーなどと接続して、カメラをコントロール

■ プライバシー保護のため、部分的に映像を隠すマスキング設定が可能

■ メニュー画面で用途に応じた設定が可能

■ パスワードでメニュー画面へのアクセスを制限

電源を入れたとき、モニターには下記の表示を約５秒間表示します。（例図）
本機メニューの< PRIVACY　MASK >を“ON”に設定しているときは、
モニターには何も表示されません。

アドレス（ADDRESS）
通信プロトコル（CONTROL）
通信速度（BAUD RATE）



（例）

ADDRESS	1
CONTROL	485S
BAUD RATE	19200

便利な使いかた

■ 複数のプリセットポジションを登録したい
⇨PRESET POSITION（20 ページ参照）

■ 登録したすべてのプリセットポジションで監視したい
⇨AUTO MODE → SEQUENTIAL PAN（23 ページ参照）

■ 左右にカメラを動かして監視したい
⇨AUTO MODE → AUTO PAN（24 ページ参照）

■ 手動で画角を変更した後、元の監視モードに自動で戻したい
⇨AUTO RETURN（26 ページ参照）

■ 外部のドアスイッチや赤外線センサーなどと接続したい
⇨ALARM（27 ページ参照）

■ 怪しい人影などを検知したら警告する
⇨ALARM → MOTION（30 ページ参照）

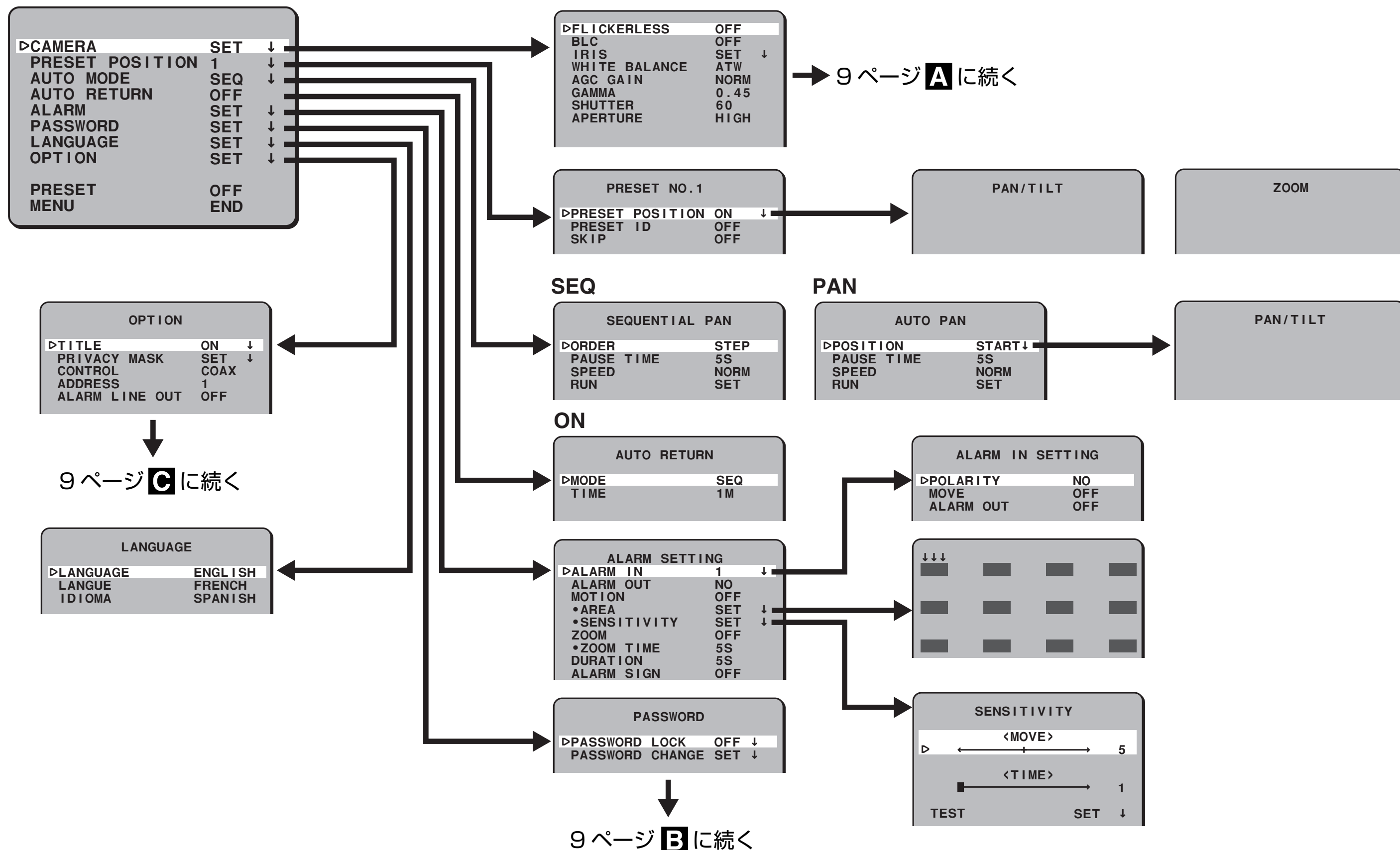
■ アラーム検知した映像を録画しておきたい
⇨OPTION → ALARM LINE OUT（39 ページ参照）

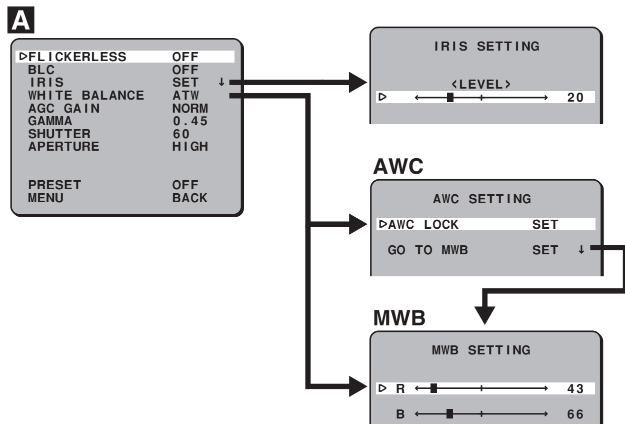
■ メニュー画面へのアクセスを制限する
⇨PASSWORD（15 ページ参照）

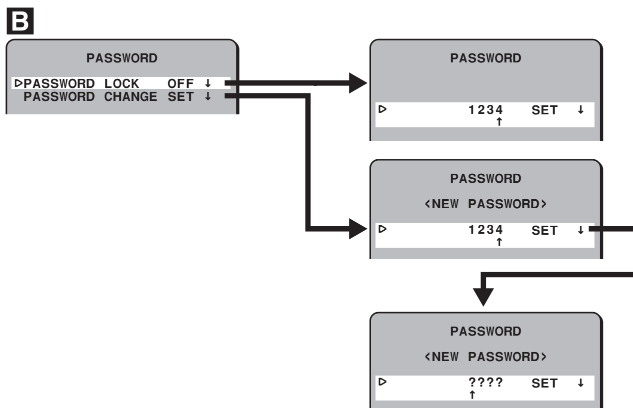
■ プライバシー保護のため、映像の一部を隠したい
⇨OPTION → PRIVACY MASK（35 ページ参照）

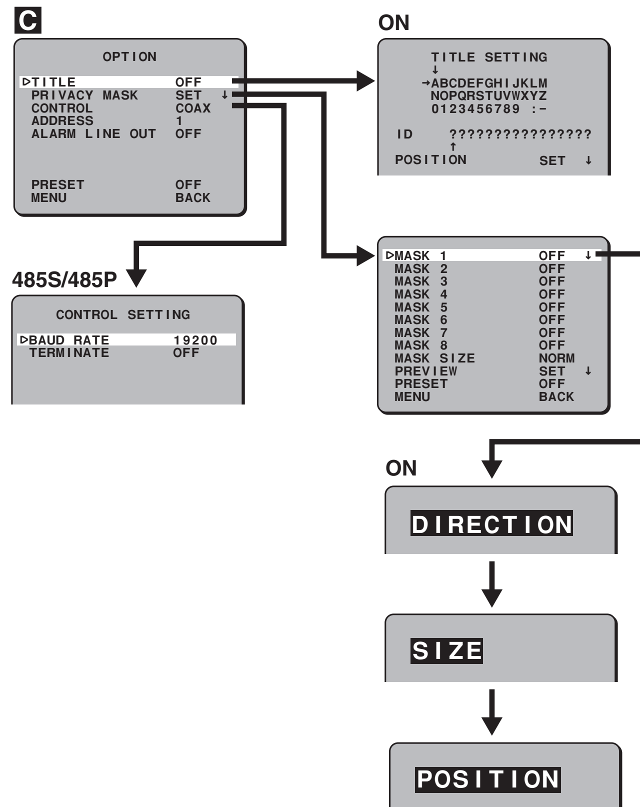
■ 遠隔操作可能なハードディスクレコーダーやシステムコントローラーなどからカメラをコントロールしたい
⇨OPTION → CONTROL（38 ページ参照）

メニューの流れ


メインメニュー
▷CAMERA SET ↓
PRESET POSITION 1 ↓
AUTO MODE SEQ ↓
AUTO RETURN OFF
ALARM SET ↓
PASSWORD SET ↓
LANGUAGE SET ↓
OPTION SET ↓
PRESET OFF
MENU END
▷FLICKERLESS OFF
BLC OFF
IRIS SET ↓
WHITE BALANCE ATW
AGC GAIN NORM
GAMMA 0.45
SHUTTER 60
APERTURE HIGH
9ページ A に続く
PRESET NO.1
▷PRESET POSITION ON ↓
PRESET ID OFF
SKIP OFF
PAN/TILT
ZOOM
SEQ
SEQUENTIAL PAN
▷ORDER STEP
PAUSE TIME 5S
SPEED NORM
RUN SET
PAN
AUTO PAN
▷POSITION START↓
PAUSE TIME 5S
SPEED NORM
RUN SET
PAN/TILT
OPTION
▷TITLE ON ↓
PRIVACY MASK SET ↓
CONTROL COAX
ADDRESS 1
ALARM LINE OUT OFF
9ページ C に続く
ON
AUTO RETURN
▷MODE SEQ
TIME 1M
ALARM IN SETTING
▷POLARITY NO
MOVE OFF
ALARM OUT OFF
LANGUAGE
▷LANGUAGE ENGLISH
LANGUE FRENCH
IDIOMA SPANISH
ALARM SETTING
▷ALARM IN 1 ↓
ALARM OUT NO
MOTION OFF
•AREA SET ↓
•SENSITIVITY SET ↓
ZOOM OFF
•ZOOM TIME 5S
DURATION 5S
ALARM SIGN OFF
↓↓↓
PASSWORD
▷PASSWORD LOCK OFF ↓
PASSWORD CHANGE SET ↓
9ページ B に続く
SENSITIVITY
<MOVE>
5
<TIME>
1
TEST SET ↓


A
▷FLICKERLESS OFF
BLC OFF
IRIS SET ↓
WHITE BALANCE ATW
AGC GAIN NORM
GAMMA 0.45
SHUTTER 60
APERTURE HIGH
PRESET OFF
MENU BACK
IRIS SETTING
<LEVEL>
▷ 20
AWC
AWC SETTING
▷AWC LOCK SET
GO TO MWB SET ↓
MWB
MWB SETTING
▷ R 43
B 66

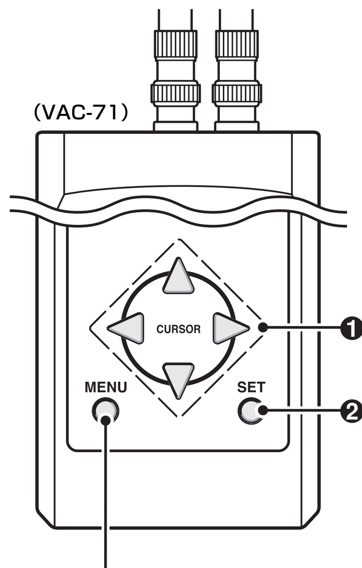

B
PASSWORD
▷PASSWORD LOCK OFF ↓
PASSWORD CHANGE SET ↓
PASSWORD
▷ 1234 SET ↓
PASSWORD
<NEW PASSWORD>
▷ 1234 SET ↓
PASSWORD
<NEW PASSWORD>
▷ ???? SET ↓


C
OPTION
▷TITLE OFF
PRIVACY MASK SET ↓
CONTROL COAX
ADDRESS 1
ALARM LINE OUT OFF
PRESET OFF
MENU BACK
ON
TITLE SETTING
→ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
0123456789 :-
ID ????????????????
POSITION SET ↓
485S/485P
CONTROL SETTING
▷BAUD RATE 19200
TERMINATE OFF
▷MASK 1 OFF ↓
MASK 2 OFF
MASK 3 OFF
MASK 4 OFF
MASK 5 OFF
MASK 6 OFF
MASK 7 OFF
MASK 8 OFF
MASK SIZE NORM
PREVIEW SET ↓
PRESET OFF
MENU BACK
ON
DIRECTION
SIZE
POSITION

簡易メニュー設定／パン・チルト・ズーム設定

リモコン操作で本機の設定・調整する場合

別売のカメラコントロールユニット（VAC-71）が必要です。操作の詳細はユニットに添付の説明書をご参照ください。



メインメニューの表示は
MENU を押す

■ **メニュー画面を操作するには**

- 選択ボタン ❶ で項目の選択や設定値を変更します。
- SET ボタン ❷ で詳細設定画面に入ります。

■ **ライブ画面で操作する**

- **パン / チルト操作**

  メニュー画面を表示してない状態で、選択ボタン ❶ を押す

  パン（水平回転）:
  ◀（◁）または ▶（▷）を押す

  チルト（垂直回転）:
  ▲（△）または ▼（▽）を押す

- **ズーム操作**

  パン / チルト、ズーム操作の切り換えは SET ボタン ❷ を押し、選択ボタン ❶ を押す

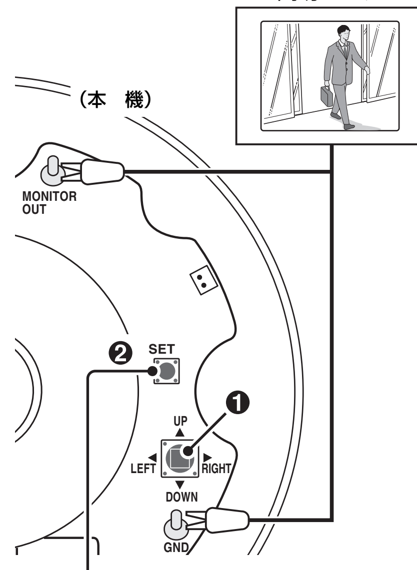
  ズームイン（望遠）　：▶（▷）を押す
  ズームアウト（広角）　：◀（◁）を押す



- カメラコントロールユニットや簡易モニタは、設定や調整が終わったら、必ず取りはずしてください。
- カメラコントロールユニットにケーブル補償器や映像分配装置を使用した場合は、操作制御については保証できません。

本機の操作ボタンで設定・調整する場合

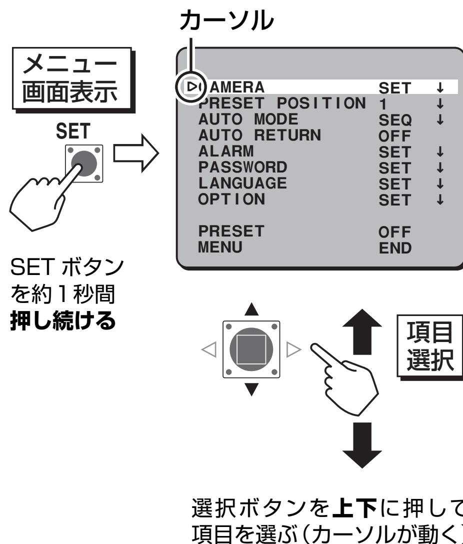
設定などをおこなう場合は、ドームカバーの取りはずしが必要となります。詳細は設置説明書をご参照ください。



メインメニューの表示は
SET を 1 秒以上押す

メニュー画面への入りかた

1 メニュー画面表示と項目の選択

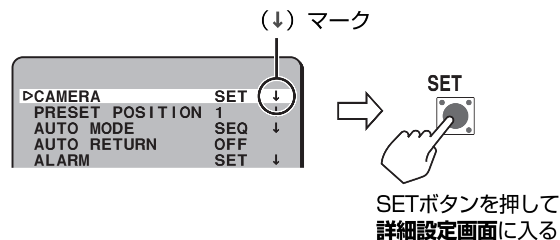


SET ボタン
を約 1 秒間
押し続ける

選択ボタンを**上下**に押して
項目を選ぶ（カーソルが動く）

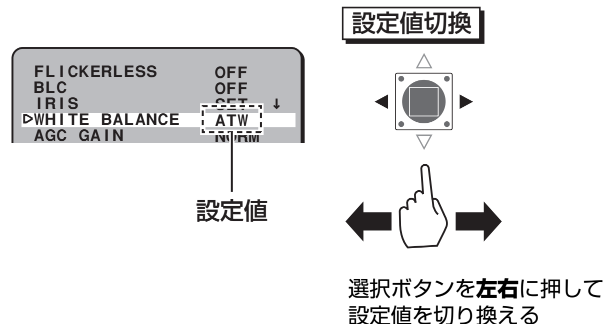
注意 何も操作せずに約 3 分経過すると、メニュー画面は自動的に終わりライブ映像に戻ります。

2 詳細設定画面へ進む



SETボタンを押して
詳細設定画面に入る

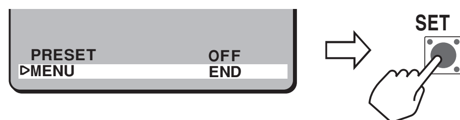
3 設定値の切り換え



選択ボタンを**左右**に押して
設定値を切り換える

4 メニュー画面の終了

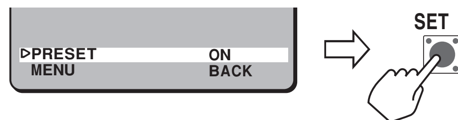
設定が終了したら、〔MENU〕を選び、“END”に設定してからSET ボタンを押す



- “BACK”のまま SET ボタンを押すと、一つ前のメニュー画面に戻ります。

■ 設定したメニュー画面を「初期値(工場出荷時)」に戻すには

〔PRESET〕を選び、“OFF”を“ON”に設定してからSET ボタンを押す



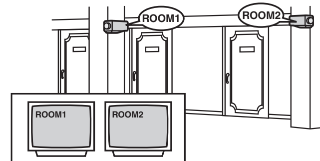
注意 すべてのメニュー画面を一度に初期値に戻すには、最初のメニュー画面で〔PRESET〕を "ON" に設定して、SET ボタンを押してください。
〔OPTION〕の〔CONTROL〕設定、〔ADDRESS〕設定は、初期化されません。

■ メインメニューガイド

項目		内容	参照ページ
CAMERA		カメラを設定する（フリッカー補正、逆光補正、アイリスレベル、ホワイトバランス、ゲイン、ガンマ、シャッタースピード、アパーチャー）	17
PRESET POSITION		監視位置を登録する（16 ポジション）	20
AUTO MODE		カメラを自動で動かす（シーケンシャルパン、オートパン）	22
AUTO RETURN		解除した監視モードに自動で復帰する	26
ALARM		アラームを設定する	27
PASSWORD		パスワードを設定する／解除する	15
LANGUAGE		メニュー画面の表示言語を選ぶ	40
OPTION	TITLE	カメラにタイトルをつける	13
	PRIVACY MASK	映像の一部を隠す（8 か所）	35
	CONTROL	コントローラーの通信プロトコルを設定する	38
	ADDRESS	カメラアドレスを設定する	39
	ALARM LINE OUT	通信ラインにアラーム出力を設定する	39
PRESET		設定した内容（値）を初期化する	本ページ左
MENU		メニュー画面を終了する／前画面に戻る	本ページ左

カメラにタイトルをつける <OPTION> － <TITLE>

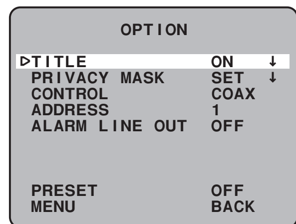
カメラに設置場所などのタイトルをつけることができます。タイトルはモニター上に表示されますので、複数台のカメラで監視するときに映像を区別できます。



1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

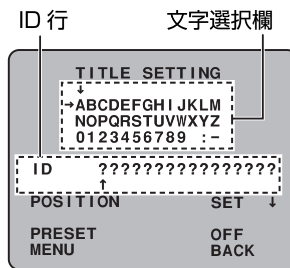
2 〔TITLE〕を選び、“ON”に設定し、SET ボタンを押す



⇨TITLE SETTING 画面になります。

3 文字選択欄から文字を選び、SET ボタンを押す

（→）と（↓）の矢印が指している文字を選択します。



⇨ID 行に（↑）から表示します。

● 最大16文字まで設定できます。

メモ　上書きするには、“ID”を選び上書きしたい文字に（↑）を移動させてから新たに文字を選んでください。

4 3 を繰り返してタイトルを設定し、〔ID〕を選択する

例：ROOM1

```
TITLE SETTING

ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
0123456789 :-←

▷ID     ROOM1???????????
            ↑
```

ID 行

- 残りの？は画面に表示されませんが、文字を何も入力しないと「？？？・・・」のままモニターに表示します。〔TITLE〕を“OFF”に戻してください。

メモ 2 行でモニターに表示したい場合は、ID 行の改行したい箇所に改行マーク（←）を入れるとモニター上では 2 行で表示します。また、最大入力文字数は改行マーク（←）も含めて 16 文字となります。

5 〔POSITION〕を選び、SET ボタンを押す

```
ID      ROOM1???????????
            ↑
▷POSITION          SET ↓

PRESET             OFF
MENU               BACK
```

⇨ ライブ映像にタイトルを表示します。

6 タイトルの表示位置を決めて、SET ボタンを押す

```
ROOM1⇨ ・・・・・
 ⇩    ⇩
 ・    ・
 ・    ・
 ・    ・
```

⇨ 設定画面に戻ります。

■ 設定した名前を消すには

〔PRESET〕を“ON”に設定してから SET ボタンを押す
⇨ 全ての文字が“？”になります。



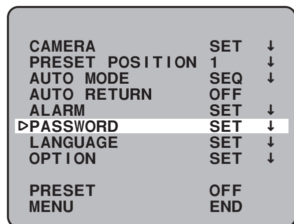
- 〔ALARM SIGN〕（33 ページ）を "ON" にしたとき、アラーム信号が入ると、〔DURATION〕（32 ページ）で設定した時間中、画面のカメラタイトルが点滅します。
  〔MOTION〕（30 ページ）を "ON" にすると、モーションセンサーが反応したときも点滅します。
- 〔PRIVACY MASK〕（35 ページ）を“ON”にすると、カメラタイトルは表示されません。

はじめに

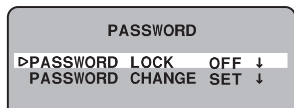
パスワードを設定する / 解除する　<PASSWORD>

パスワードを設定すると、メニュー画面への不正なアクセスを制限できます。メニュー画面にアクセスするときは、必ずパスワードを入力してください。

1 〔PASSWORD〕を選び、SET ボタンを押す



2 〔PASSWORD LOCK〕を選び、SET ボタンを押す

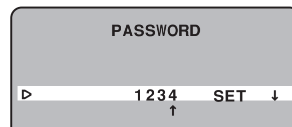


⇨パスワード入力画面になります。

3 パスワードを入力し、SET ボタンを押す

初めてパスワードを設定する場合は、必ず工場出荷時パスワード "1234" を入力してください。

〔▲UP〕、〔▼DOWN〕ボタンで数字を入力し、〔◀LEFT〕、〔▶RIGHT〕ボタンでは（↑）を移動できます。



⇨"OK" 表示が出ます。

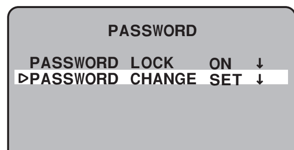
注意 パスワードを間違えると "NG" 表示が出ます。３回連続で間違えるとパスワードが入力できなくなります。最初からやり直してください。

4 SET ボタンを押す

⇨〔PASSWORD LOCK〕が“ON”になります。

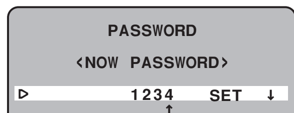
- “1234”は工場出荷時のパスワードですので、パスワードの変更をお勧めします。5 へ進んでください。
- 設定を終了するには〔MENU〕を“END”に設定し、SET ボタンを押してください。

5 〔PASSWORD CHANGE〕を選び、SET ボタンを押す



⇨現パスワード入力画面になります。

6 現在のパスワードを入力し、SET ボタンを押す



⇨新パスワード入力画面になります。

7 新しいパスワード（4 桁の数字）を入れ、SET ボタンを押す

パスワードは忘れないように書き留めておいてください。
⇨“OK”表示が出ます。

8 SET ボタンを押す

⇨PASSWORD 画面に戻ります。

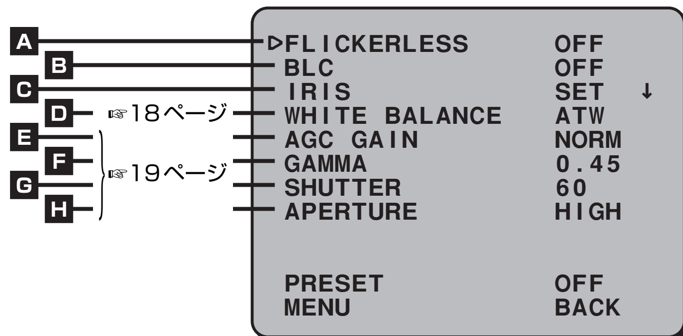
■ パスワードロックを解除するには

〔PASSWORD LOCK〕-“ON”の状態で SET ボタンを押し、パスワードを入力する
⇨〔PASSWORD LOCK〕-“ON”が“OFF”になります。

カメラの画質を調整する

カメラの映り具合が悪い場合は、以下の設定を行ってください。

1 〔CAMERA〕を選び、SET ボタンを押す



A フリッカーレス < FLICKERLESS >

東日本（電源周波数 50Hz）地域の蛍光灯照明下でのフリッカー（ちらつき）を補正します。ON か OFF を選んでください。

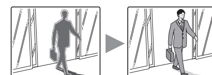
■ **ON**：補正する

■ **OFF**：補正しない

注意 〔FLICKERLESS〕を "ON" に設定すると、シャッタースピード（〔SHUTTER〕、19 ページ）は1/100 秒となり変更できません。〔FLICKERLESS〕を "OFF" に戻すと、シャッタースピードも元の設定値に戻ります。

B 逆光補正 <BLC>

適正な補正方法を選んでください。



■ **CENT（中央重点測光）**
画面中央部分を重点的に測光して補正する
（逆光補正したい被写体が画面中央の場合）

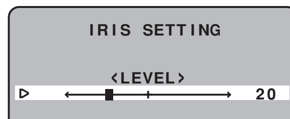
■ **MULT1（多分割評価測光、標準モード）**
画面全体を測光・評価して補正する
（逆光補正したい被写体が画面の中央だけでない場合）

■ **MULT2（多分割評価測光、高モード）**
MULT1 と比べ、明るさの変動に対する追従性が速くなる

■ **OFF**：逆光補正をおこなわない

C アイリスレベル <IRIS>

SET ボタンを押し、明るさを調整します（0 ～ 100）。



● 値が大きいほど明るくなります。

注意
● 非常に明るい光源下ではレンズに入る光量の調整ができなくなり、画面に明るい帯（スミア）が入るなどの現象が起こる場合があります。
照明の角度を変えるなどして光量を落としてください。
● 蛍光灯の照明下で被写体の映像がちらつく場合は、白熱灯に交換してください。

	▷FLICKERLESS	OFF
	BLC	OFF
	IRIS	SET ↓
D	WHITE BALANCE	ATW
E	AGC GAIN	NORM
F	GAMMA	0.45
G	SHUTTER	60
H	APERTURE	HIGH

D ホワイトバランス <WHITE BALANCE>

本機のホワイトバランスは ATW（オート）で設定されていますが、画面全体の色調が適正でないと思われる場合は以下のモードを選んでください。

■ **ATW（オート）:** ホワイトバランスを自動調整する

■ **AWC（ワンプッシュ）: 右記参照**
白が白く映るように設定する
● SET ボタンを押して設定画面に入ってください。

■ **3200（屋内）: 固定**
室内(目安 : 色温度 3200K）に適したホワイトバランス

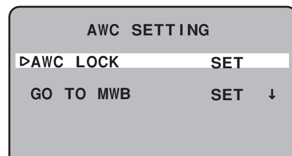
■ **5600（屋外）: 固定**
昼間の太陽光（目安 : 色温度 5600K）に適したホワイトバランス

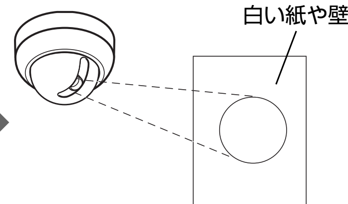
■ **FLUO（蛍光灯）: 固定**
光源が蛍光灯の場合（目安 : 色温度 4200K）に適したホワイトバランス

■ **MWB（手動調整）: 右記参照**
赤と青の色合いを手動で微調整する
● SET ボタンを押して設定画面に入ってください。

AWC（ワンプッシュ）

〔AWC LOCK〕を選び、画面全体が白い状態で SET ボタンを押す





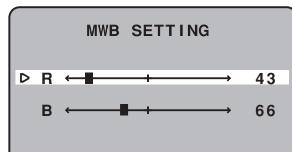
⇨ カーソル " ▷" が消えている間にホワイトバランスが調整されます。約 2 秒後、再び " ▷" が表示されると調整完了です。
● 調整がうまくいかなかった場合は、再度 SET ボタンを押してください。

■ 色合いを微調整したい場合

〔GO TO MWB〕を選んで SET ボタンを押す
⇨MWB SETTING 画面に切り換わります。以下の操作に進んでください。
● 設定モードが "MWB" に切り換わります。

MWB（手動調整）

"R" または "B" を選び、色合いを微調整する（0 ～ 255）



R : 赤色の調整
B : 青色の調整
● 値が大きいほど各色合いが濃くなります。

E AGC* レベル <AGC GAIN>

暗い場所などでの感度（AGC）を設定します。

■ **NORM**：標準設定

■ **HIGH（暗い被写体）**：
NORM よりも低解像度で明るく映る設定
● ノイズ発生や粗い画像の原因となることがあります。

■ **OFF**：固定ゲイン設定

***AGC（Auto Gain Control）とは**
カメラの映像信号の大きさ（ゲイン）を被写体の明るさに応じて最適なレベルに自動調整する機能です。

F ガンマ値* <GAMMA>

ご使用のモニターに適したガンマ値を選んでください。

■ **0.45**：γ = 0.45 のガンマ値

■ **1**：γ = 1 のガンマ値

*** ガンマ値について**
ガンマ（γ）とは画像階調の応答特性を示す数値です。
画像データの入出力機器はそれぞれ固有のガンマ値を持ち、全体がガンマ 1 になるよう補正する必要があります。たとえば CRT モニターのガンマ値が 2.2 であれば本機のガンマ値を 0.45 に設定すれば 2.2 × 0.45 でほぼ 1 となります。

G シャッタースピード <SHUTTER>

60、100、250、500、1000、2000、4000、10000 から選んでください。（例：「60」は 1/60 秒を表します。）



シャッタースピードが速いほど動きの速い被写体に適していますが、映像は暗くなります。

H アパーチャー * <APERTURE>

被写体の輪郭を補正します。

■ **LOW**：NORM よりも輪郭をソフトにする

■ **NORM**：標準設定

■ **HIGH**：NORM よりも輪郭を鮮明にする

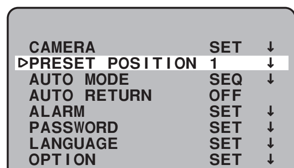
■ **OFF**：補正しない

*** アパーチャーとは**
輪郭補正のことです。輪郭を強調するほど解像度感が向上します。

監視位置を登録する　< PRESET POSITION >

監視するカメラの向きや映像の大きさなどを登録しておくことができます（最大 16 ポジション）。登録したポジションを「プリセットポジション」と呼びます。

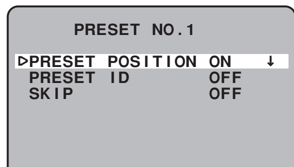
1 〔PRESET POSITION〕の登録番号（No.1-16）を選び、SET ボタンを押す



⇨PRESET NO. 画面になります。

2 〔PRESET POSITION〕を "ON" に設定し、SET ボタンを押す

"PRESET NO.1" は、ON 設定のみです。

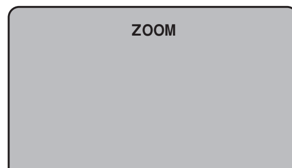


⇨PAN/TILT 画面になります。

3 選択ボタンで監視方向を設定し、SET ボタンを押す



4 選択ボタンで映像の大きさを設定し、SET ボタンを押す



⇨PRESET NO. 画面に戻ります。

メモ　遠隔操作が可能なハードディスクレコーダーやシステムコントローラーを接続している場合は、PAN/TILT、ZOOM はひとつの画面で設定します。

設定編

5 監視中、PRESET 番号をモニターに表示する場合は、〔PRESET ID〕を "ON" に設定する

```
      PRESET NO.1

  PRESET POSITION ON    ↓
▷PRESET ID        ON
  SKIP            OFF
```

6 シーケンシャルパンで監視中、このポジションをスキップさせる場合は、〔SKIP〕を "ON" に設定する

```
      PRESET NO.1

  PRESET POSITION ON    ↓
  PRESET ID       ON
▷SKIP             ON
```

■ 監視位置を複数登録するには

1 ～ 6 をくり返す

■ プリセットポジションを取り消すには

メインメニューで取り消したいプリセットポジションを選び、〔PRESET POSITION〕を "OFF" にする

- 登録した位置情報は取り消されません。
- "PRESET NO.1" は "OFF" に設定できません。

■ 位置情報を変更するには

❶ メインメニューで変更したいプリセットポジションを選び、SET ボタンを押す
❷ 2 ～ 4 を設定する

カメラを自動で動かす　< AUTO MODE >

複数のプリセットポジションに連続移動したり、設定した範囲を左右に往復したり、カメラを自動で動かして監視します。

1 〔AUTO MODE〕を選び、モードを設定する

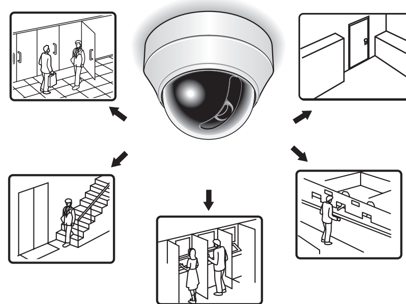
```
 CAMERA              SET   ↓
 PRESET POSITION     1     ↓
▷AUTO MODE           SEQ   ↓
 AUTO RETURN         OFF
 ALARM               SET   ↓
 PASSWORD            SET   ↓
 LANGUAGE            SET   ↓
 OPTION              SET   ↓

 PRESET              OFF
 MENU                END
```

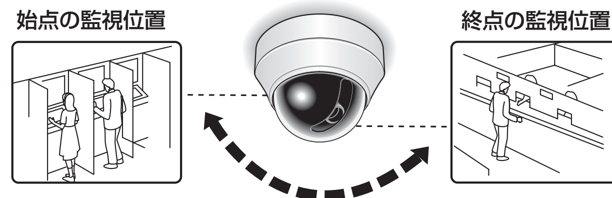
2 SET ボタンを押す

⇨"SEQ" を選んだ場合は、次ページへ進んでください。
"PAN" を選んだ場合は、24 ページへ進んでください。

■ SEQ（シーケンシャルパン）
プリセットポジションで登録した監視場所に連続移動する



■ PAN（オートパン）
間欠的に左右を往復する



設定編

プリセットポジションに連続移動する　< SEQUENTIAL PAN >

メモ シーケンシャルパンを実行するには、プリセットポジションを最低２つ登録してください。

1 〔ORDER〕を選び、モードを設定する

```
SEQUENTIAL PAN

▷ORDER              STEP
 PAUSE TIME         5S
 SPEED              NORM
 RUN                SET
```

STEP　　：プリセットポジションの番号順に移動する
RANDOM：プリセットポジションをランダムに移動する

2 〔PAUSE TIME〕を選び、各プリセットポジションの停止時間を設定する

```
SEQUENTIAL PAN

 ORDER              STEP
▷PAUSE TIME         5S
 SPEED              NORM
 RUN                SET
```

● 5S、10S、15S、20S、30S、45S、60S から選びます。(S：秒)

3 〔SPEED〕を選び、プリセットポジション間の移動スピードを設定する

```
SEQUENTIAL PAN

 ORDER              STEP
 PAUSE TIME         5S
▷SPEED              NORM
 RUN                SET
```

SLOW：NORM より遅い
NORM：標準
FAST　：NORM より速い

4 〔RUN〕を選び、SET ボタンを押す

```
SEQUENTIAL PAN

 ORDER              STEP
 PAUSE TIME         5S
 SPEED              NORM
▷RUN                SET
```

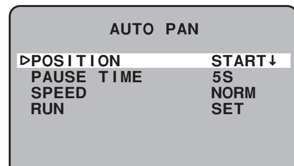
⇨ シーケンシャルパンを開始します。

■ シーケンシャルパンを中止するには

選択ボタン、または SET ボタンを押す

間欠的に左右を往復する　< AUTO PAN >

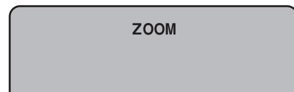
1 〔POSITION〕を "START" に設定し、SET ボタンを押す



⇨PAN/TILT 画面になります。

■ 選択ボタンで範囲の開始位置と映像の大きさを設定する

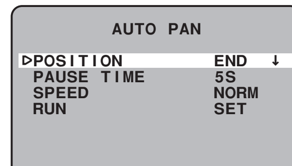




⇨AUTO PAN 画面に戻ります。

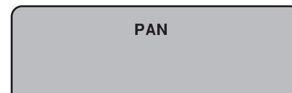
メモ 遠隔操作が可能なハードディスクレコーダーやシステムコントローラーを接続している場合は、PAN/TILT、ZOOM はひとつの画面で設定します。

2 〔POSITION〕を "END" に設定し、SET ボタンを押す



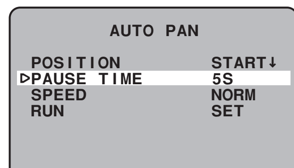
⇨PAN/TILT 画面になります。

■ 選択ボタンで終点位置を設定する



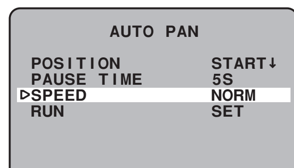
⇨AUTO PAN 画面に戻ります。

3 〔PAUSE TIME〕を選び、開始位置と終点位置で停止している時間を設定する



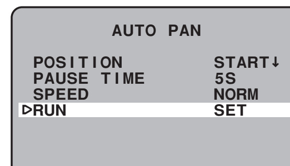
● 5S、10S、15S、20S、30S、45S、60S から選びます。(S:秒)

4 〔SPEED〕を選び、開始位置と終点位置を移動するスピードを設定する



SLOW：NORM より遅い
NORM：標準
FAST：NORM より速い

5 〔RUN〕を選び、SET ボタンを押す



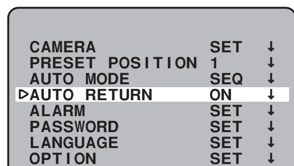
⇨ オートパンを開始します。

■ **シーケンシャルパンを中止するには**
選択ボタン、または SET ボタンを押す

解除した監視モードに自動で復帰する　< AUTO RETURN >

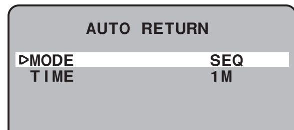
メニュー画面操作や、手動で画角操作した場合、設定している監視モード（プリセットポジション、シーケンシャルパン、オートパン）は解除されますが、一定時間経過後、元の監視モードに自動で復帰できるよう設定できます。

1 〔AUTO RETURN〕を "ON" に設定し、SET ボタンを押す



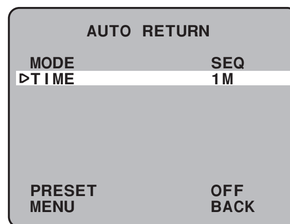
⇨AUTO RETURN 画面になります。

2 〔MODE〕を選び、通常設定している監視モードに設定する



SEQ　　　：シーケンシャルパン
PAN　　　：オートパン
PRE1-16：プリセットポジション（PRESET NO. 1-16）

3 〔TIME〕を選び、解除されてから自動復帰するまでの時間を設定する



- 10S、20S、30S、40S、50S、1M、2M、3M、4M、5M、6M、7M、8M、9M、10M から選びます。（S:秒、M:分）

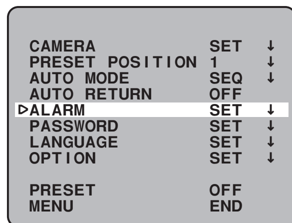
■ オートリターンを解除するには

メインメニューで〔AUTO RETURN〕を "OFF" にする

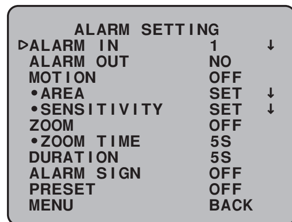
アラームを設定する <ALARM>

本機の外部アラーム入力は２チャンネルで、外部ドアスイッチや赤外線センサーなどと接続することができます。アラームを検知すると、カメラが自動でプリセットポジションに移動したり、映像のズームアップやアラーム警告の表示などでお知らせします。
また、本機に搭載しているモーションセンサーで、侵入者など動きのある被写体を検知することができます。
ブザーやランプなどと接続すると、アラームを検知したときにアラーム信号が出力され、ブザーが鳴ったり、ランプが点灯したりしてアラームの発生をお知らせします。

1 〔ALARM〕を選び、SET ボタンを押す



⇨ALARM SETTING 画面になります。



■ アラーム設定画面ガイド

項目	内容	参照ページ
ALARM IN	アラーム入力を設定する	28
ALARM OUT	アラーム出力を設定する	29
MOTION	モーションセンサーを設定する	30
ZOOM	アラーム検知時のズームアップを設定する	32
DURATION	アラーム持続時間を設定する	32
ALARM SIGN	アラーム検知時の警告表示を設定する	33

● 接続は設置説明書をご参照ください。

アラーム入力の設定　< ALARM IN >

1 〔ALARM IN〕で入力チャンネル（1また2）を選び、SET ボタンを押す

```
      ALARM SETTING
▷ALARM IN          1     ↓
 ALARM OUT         NO
 MOTION            OFF
 •AREA             SET   ↓
 •SENSITIVITY      SET   ↓
 ZOOM              OFF
 •ZOOM TIME        5S
 DURATION          5S
 ALARM SIGN        OFF
 PRESET            OFF
 MENU              BACK
```

2 〔POLARITY〕を選び、信号の極性を設定する

```
     ALARM IN SETTING

▷POLARITY          NO
 MOVE              OFF
 ALARM OUT         OFF
```

NO：ノーマルオープン
- 通常はオープンで、クローズになったらアラーム入力を検出します。

NC：ノーマルクローズ
- 通常はクローズで、オープンになったらアラーム入力を検出します。

3 〔MOVE〕を選び、アラームを検知したチャンネルのカメラの動き設定する

アラームを検知すると、アラーム入力チャンネルと同じ番号のプリセットポジションにカメラが移動します。
〔ALARM IN〕の **"1"** で検知すると PRESET NO.**1** に、〔ALARM IN〕の **"2"** で検知すると PRESET NO.**2** に移動します。

```
     ALARM IN SETTING

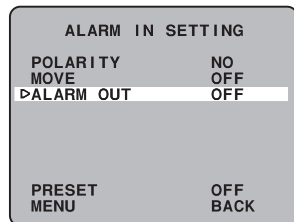
 POLARITY          NO
▷MOVE              OFF
 ALARM OUT         OFF
```

ON　　：PRESET NO.1 または 2 に移動し、停止する
AUTO　：PRESET NO.1 または 2 に移動し、〔DURATION〕（32 ページ）で設定している時間が経過すると元の監視位置に戻る
OFF　 ：移動しない



- 〔ALARM IN〕の **"2"** を設定する場合は、必ず PRESET NO.**2** を登録してください。登録していない場合、カメラは移動しません。
- 〔MOVE〕を設定すると、アラームを検知した時のズームアップはおこなわれません。
- アラームとモーションを同時に検知した場合でも、〔MOVE〕を優先します。
- 〔MOVE〕動作中に他の入力チャンネルがアラームを検知した場合は、後から入った入力チャンネルの信号を優先し移動します。〔DURATION〕も新たにカウントします。

4 〔ALARM OUT〕を選び、アラーム出力を "ON" に設定する



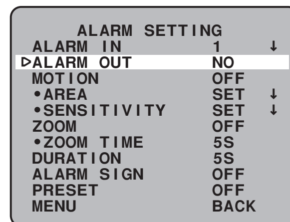
ON ：アラームを検知したとき、アラーム信号を出力する
- メニュー画面を表示しているときにアラームを検知しても、アラーム信号は出力されません。

OFF：アラーム信号を出力しない

注意 シーケンシャルパンまたはオートパン動作中にアラームを検知したら（モーションセンサーも含む）、〔DURATION〕（32 ページ）で設定している時間中、停止します。設定時間経過後、元の監視モードに戻ります。

アラーム出力の設定　< ALARM OUT >

1 〔ALARM OUT〕を選び、信号の極性を設定する



NO ：ノーマルオープン
- 通常はオープンで、アラームを検知するとクローズになります。

NC ：ノーマルクローズ
- 通常はクローズで、アラームを検知するとオープンになります。

メモ **アラーム出力の電気特性**
- オープンコレクタ（エミッット接地）
- 出力定格：18V 25mA

モーションセンサーの設定　< MOTION >

モニター映像を 16（4X4）分割し、それぞれのエリアで動きを検知します。

1 〔MOTION〕を選び、"ON" に設定する

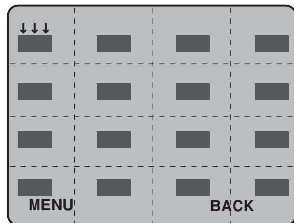
```
      ALARM SETTING
 ALARM IN          1    ↓
 ALARM OUT         NO
▷MOTION            ON
 •AREA             SET  ↓
 •SENSITIVITY      SET  ↓
 ZOOM              OFF
 •ZOOM TIME        5S
```

ON　：モーションセンサーが反応した場合に検知
OFF ：モーションセンサー無効

2 〔AREA〕を選び、SET ボタンを押す

```
      ALARM SETTING
 ALARM IN          1    ↓
 ALARM OUT         NO
 MOTION            ON
▷•AREA             SET  ↓
 •SENSITIVITY      SET  ↓
 ZOOM              OFF
```

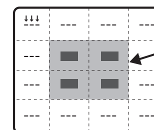
⇨ モーション検知エリア画面を表示します。
モーション検知エリアを "■" で表示します。初期設定では、すべてのエリアでモーションセンサーが反応します。

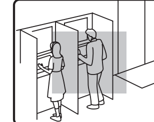


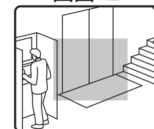
3 モーションセンサーを反応させたくない部分にカーソル "↓↓↓" を合わせ、SET ボタンを押す

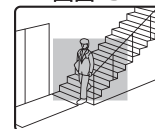
⇨ "■" が "---" になり、モーションセンサーは反応しません。
再度 SET ボタンを押すと、"■" に戻ります。

設定例



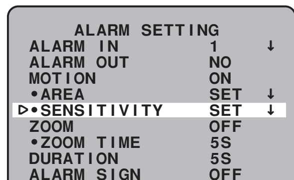

<画面 1>
モーションを検知した場合


<画面 2>
モーションを検知しない場合


<画面 3>
モーションを検知した場合

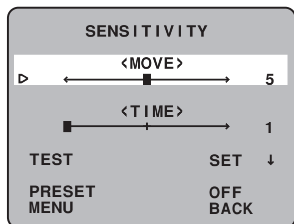
メモ モーション検知エリアは、画面に設定したものであり、被写体に設定したものではありません。

4 〔SENSITIVITY〕を選び、SET ボタンを押す



⇨SENSITIVITY 画面になります。

5 頻繁に誤検知が起こる場合は、<MOVE> を選び、検知感度を調整する（1 ～ 10）



⇨ 感度値が大きいほど小さい動きに対して反応しなくなります。

6 <TIME> を選び、動作時間を設定する（1-60）

⇨ 値が小さいほど、動きの速い被写体を検知します。

■ モーション検知の感度を確認するには

❶〔TEST〕を選び、SET ボタンを押す
❷ 感度が正しく調整されているか、確認する
❸ 再度 SET ボタンを押して、テストを終了する

メモ モーションセンサーが反応したとき、その映像をズームアップします。
また、〔PRIVACY MASK〕（35 ページ）を設定しているとき、〔ALARM SIGN〕(33 ページ)を "ON" にすると、〔DURATION〕（32 ページ）で設定した時間中、すべてのマスクにアラーム警告 "A" を表示します。

アラーム検知時のズームアップ設定　< ZOOM >

1 〔ZOOM〕を選び、ズーム倍率を設定する（モーション検知を含む）

```
    ALARM SETTING
ALARM IN          1    ↓
ALARM OUT         NO
MOTION            ON
•AREA             SET  ↓
•SENSITIVITY      SET  ↓
▷ZOOM             OFF
•ZOOM TIME        5S
DURATION          5S
ALARM SIGN        OFF
PRESET            OFF
MENU              BACK
```

● ×1.0、×1.4、×2.0、×2.6、OFF（ズームしない）、から選びます。

2 〔●ZOOM TIME〕を選び、ズームする時間を設定する（**1** でズーム設定時）

● 5S、10S、15S、20S、30S、1M、2M、3M、4M、5Mから選びます。（S: 秒、M: 分）

アラーム継続時間の設定　< DURATION >

1 〔DURATION〕を選び、アラームの継続時間を設定する

```
    ALARM SETTING
ALARM IN          1    ↓
ALARM OUT         NO
MOTION            ON
•AREA             SET  ↓
•SENSITIVITY      SET  ↓
ZOOM              OFF
•ZOOM TIME        5S
▷DURATION         5S
ALARM SIGN        OFF
PRESET            OFF
MENU              BACK
```

● 5S、10S、15S、20S、30S、1M、2M、3M、4M、5Mから選びます。（S: 秒、M: 分）

注意 アラーム出力が始まると、設定時間が経過するまで新たなアラーム検知や出力はできません。

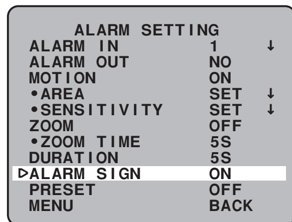
■〔●ZOOM TIME〕と〔DURATION〕の設定時間について

それぞれの設定時間は以下の関係になるように設定してください。

〔●ZOOM TIME〕≦〔DURATION〕

アラーム検知時の警告表示設定 ＜ALARM SIGN＞

1 〔ALARM SIGN〕を選び、"ON" に設定する



ON ：アラーム信号が入ると、〔DURATION〕（32 ページ）で設定した時間中、下表のアラーム警告を表示する（モーション検知を含む）

項目	設定	アラーム警告	ページ
TITLE	ON	モニターのカメラタイトルが点滅する	13
PRIVACY MASK	ON	すべてのマスクに **"A"** を表示する ● アラームを検知したとき、マスクが未設定の映像の場合は、モニターの左上に **"A"** を表示する	37

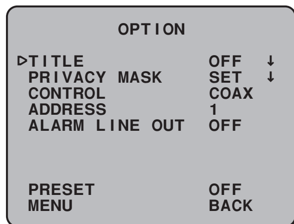
OFF ：アラーム警告表示無効

オプションを設定する　＜ OPTION ＞

オプション設定はおもにモニター画面や通信条件の設定をおこないます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 設定画面になります。



■OPTION 画面ガイド

項目	内容	参照ページ
TITLE	カメラにタイトルをつける	13
PRIVACY MASK	映像の一部を隠す（8 か所）	35
CONTROL	プロトコルの設定	38
ADDRESS	カメラアドレスの設定	39
ALARM LINE OUT	通信ラインへのアラーム出力の設定	39

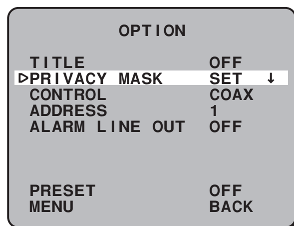
映像の一部を隠す <PRIVACY MASK>

映像のプライバシー保護が必要な場合は、映像に「マスク」を設定して映したくない部分を隠すことができます。
最大８枚のマスクを設定できます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

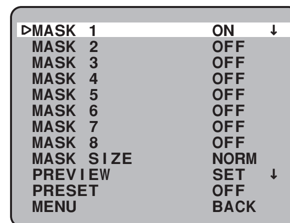
⇨OPTION 設定画面になります。

2 〔PRIVACY MASK〕を選び、SET ボタンを押す



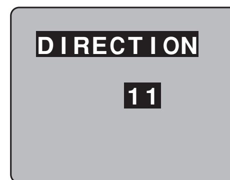
⇨ マスク設定画面になります。
また、カメラが左右に一往復し、水平・垂直回転で起きた位置ずれを元に戻します。

3 設定するマスクナンバーを "ON" に設定し、SET ボタンを押す



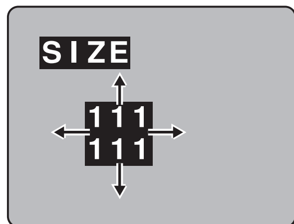
⇨DIRECTION 画面になります。

4 選択ボタンで隠したい被写体を中央のマスクと重ねて、SET ボタンを押す



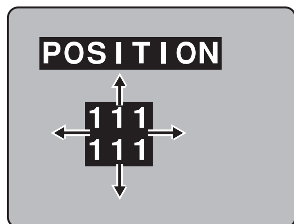
⇨SIZE 画面になります。

5 選択ボタンでマスクのサイズを調整して、SET ボタンを押す



⇨POSITON 画面になります。

6 選択ボタンでマスク位置を微調整して、SET ボタンを押す



⇨ マスク設定画面に戻ります。

■ 複数のマスクを設定するには

3 ～ 6 をくり返す

7 〔MASK SIZE〕を選び、被写体に合わせてマスクの大きさを微調整するようサイズを設定する

水平・垂直回転、またはズーム中に、マスクしている被写体が見えてしまったり、監視したい場所が隠れてしまったりすることがあります。必要に応じて、以下のサイズ補正をおこなってください。

```
 MASK  1          ON    ↓
 MASK  2          OFF
 MASK  3          OFF
 MASK  4          OFF
 MASK  5          OFF
 MASK  6          OFF
 MASK  7          OFF
 MASK  8          OFF
▷MASK  SIZE       NORM
 PREVIEW          SET   ↓
 PRESET           OFF
 MENU             BACK
```

NORM　：標準

OVER　：NORM より大きいマスクにする

● 水平・垂直回転、またはズーム中でも隠したい映像全体にマスクがかかるよう微調整します。

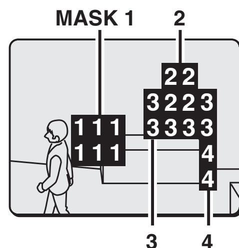
UNDER：NORM より小さいマスクにする

● 水平・垂直回転、またはズーム中に、監視エリアが隠れてしまわないように微調整します。

■ 設定したマスクの位置を確認するには

❶〔PREVIEW〕を選び、SET ボタンを押す

＜例 : 4 枚のマスクを設定＞





複数のマスクが重なった場合は、小さい方のマスクナンバーを優先します。

❷ 確認したら、再度 SET ボタンを押してマスク設定画面に戻る


マスクを設定している場合は、〔TITLE〕が "ON" でもカメラタイトルはモニターに表示されません。

■ 設定したマスクを消すには

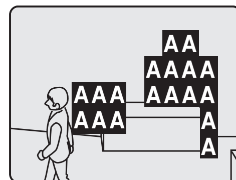
● マスク設定画面で、消したいマスクナンバーを "OFF" にする
● ON にすると、再び同じ位置にマスクは表示されます。

■ 設定したマスクの位置やサイズを変更するには

❶ マスク設定画面で変更したいマスクナンバーを "ON" に設定し、SET ボタンを押す
❷ 4 ～ 6 をくり返す



●〔ALARM SIGN〕(33 ページ)を "ON" にしたとき、アラーム信号が入ると、〔DURAION〕(32 ページ)で設定した時間中、すべてのマスクにアラーム警告 **"A"** を表示します。
●〔MOTION〕(30 ページ)を "ON" にすると、モーションセンサーが反応したときもマスクに **"A"** を表示します。



● マスクを設定していない映像でアラーム検知やモーションセンサー検知した場合は、アラーム警告表示 **"A"** を画面左上に表示します。



通信条件を設定する ＜ CONTROL ＞＜ ADDRESS ＞＜ ALARM LINE OUT ＞

遠隔操作が可能なハードディスクレコーダーやシステムコントローラーなどと接続して、本機をコントロールすることができます。その場合の通信条件を設定してください。また、通信ラインへアラーム信号を出力することもできます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 設定画面になります。

```
 CAMERA            SET  ↓
 PRESET POSITION   1    ↓
 AUTO MODE         SEQ  ↓
 AUTO RETURN       OFF
 ALARM             SET  ↓
 PASSWORD          SET  ↓
 LANGUAGE          SET  ↓
▷OPTION            SET  ↓

 PRESET            OFF
 MENU              END
```

プロトコルの設定 ＜ CONTROL ＞

2 〔CONTROL〕を選び、カメラをコントロールするプロトコルを設定する

```
          OPTION

 TITLE              OFF
 PRIVACY MASK       SET  ↓
▷CONTROL            COAX
 ADDRESS            1
 ALARM LINE OUT     OFF
```

COAX ：同軸重畳（SANYO；同軸ケーブル使用）
- SSP/Hi-speed SSP の 2 種類に対応し、切換は自動です。

485S ：RS-485（SANYO）
- SSP/Hi-speed SSP の 2 種類に対応し、切換は自動です。

485P ：RS-485（PELCO-D）

3 詳細設定が必要な“485S”または“485P”を設定した場合は、SET ボタンを押す

⇨“CONTROL SETTING”画面になります。
- "COAX" に設定した場合は、ステップ 6 にすすんでください。

設定編

4 〔BAUD RATE〕を選び、通信速度を設定する

```
CONTROL SETTING

▷BAUD RATE        19200
 TERMINATE        OFF
```

- 19200, 9600, 4800, 2400 から選びます。

5 〔TERMINATE〕を“ON”または“OFF”に設定する

```
CONTROL SETTING

 BAUD RATE        19200
▷TERMINATE        ON
```

ON　：本機を配線の終端にする
OFF ：終端にしない

カメラアドレスの設定　< ADDRESS >

6 〔ADDRESS〕を選び、カメラのアドレスを設定する（0 ～ 127）

```
OPTION

 TITLE            OFF
 PRIVACY MASK     SET  ↓
 CONTROL          COAX
▷ADDRESS          1
 ALARM LINE OUT   OFF
```

通信ラインへのアラーム出力設定　< ALARM LINE OUT >

7 〔ALARM LINE OUT〕を“ON”に設定する

```
OPTION

 TITLE            OFF
 PRIVACY MASK     SET  ↓
 CONTROL          COAX
 ADDRESS          1
▷ALARM LINE OUT   ON
```

ON　：通信ラインへ、アラーム信号を出力する
OFF ：出力しない

メニュー画面の表示言語を選ぶ <LANGUAGE>

メニュー画面で表示する言語を変更できます。（日本語表示はできません。表示言語の初期設定は英語です。）

1 〔LANGUAGE〕を選び、SET ボタンを押す

```
 CAMERA            SET   ↓
 PRESET POSITION   1     ↓
 AUTO MODE         SEQ   ↓
 AUTO RETURN       OFF
 ALARM             SET   ↓
 PASSWORD          SET   ↓
▷LANGUAGE          SET   ↓
 OPTION            SET   ↓

 PRESET            OFF
 MENU              END
```

2 言語を選び、SET ボタンを押す

```
          LANGUAGE

 LANGUAGE          ENGLISH
▷LANGUE            FRENCH
 IDIOMA            SPANISH

 MENU               BACK
```

（フランス語を選んだ場合）

⇨SET ボタンを押すとすぐに、画面の表示言語が変わります。

```
           LANGUE

 LANGUAGE        ANGLAIS
▷LANGUE          FRANCAIS
 IDIOMA          ESPAGNOL

 MENU            RETOUR
```

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度、次の項目にしたがって点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げの販売店または工事店に設定 . 調整をご依頼ください。

こんなとき	点検するところ
映像が出ない	● 同軸ケーブルは確実に接続されていますか？ ● 照明は適切ですか？ ● 電源は入ってますか？電源・電圧は正常ですか？
蛍光灯照明下で映像がちらつく（電源周波数 50Hz 地域）	● フリッカーレスを設定しましたか？（☞17 ページ）
映像がはっきりしない	● レンズが汚れていませんか？ （市販のクリーニングペーパーとクリーニング液を使って軽く拭き取ってください。） ● アイリスを調整しましたか？（☞17 ページ） ● 周囲が暗い場合、感度を上げてみましたか？（☞19 ページ）
逆光で被写体が見えない	● 逆光補正を調整しましたか？（☞17 ページ）
映像の色合いがおかしい	● ホワイトバランスを調整しましたか？（☞18 ページ）
映像のコントラストや輪郭がおかしい	● ガンマ値をかえてみましたか？（☞19 ページ） ● アパーチャーを調整してみましたか？（☞19 ページ）
モーションセンサーの誤検知が多い	● 検知感度を調整しましたか？（☞31 ページ）

仕　様

■ カメラ

テレビジョン方式		カラー NTSC 準拠
撮像デバイス		1/4 型 インターライン転送方式 CCD
有効画素数		768（水平）×494（垂直）、約 38 万画素
走査方式		2:1 インタレース、走査線 525 本
同期方式		内部同期 / 外部同期（自動切換）
映像出力		1.0 V(p-p)/75 Ω , BNC コネクター
水平解像度		520TV 本以上
最低被写体照度		1.9 lx（F1.9、ハイゲイン時）
映像 S/N 比		50 dB 以上(AGC OFF 時)
レンズ		電動ズームパンフォーカス オートアイリス f=2.8 − 7.3 mm、F=1.9 − 3.0
被写界深度		フォーカス範囲：1m 〜 ∞
回転範囲	天井取付	水平(パン)：0 − 335 度、 垂直(チルト)：0 − 90 度
	壁取付	水平(パン)：± 55 度、 垂直(チルト)：0 − 90 度
回転速度	プリセット	最大 120 度 / 秒
	マニュアル	5 − 100 度 / 秒
プリセットポジション		最大 16 ポジション可
オートモード		シーケンシャルパン / オートパン
逆光補正		全画面評価測光(高 / 標準)、中央重点測光、 **OFF**

● 太字は工場出荷時の設定値です。

ホワイトバランス	**オート**(**ATW**)、ワンプッシュ(AWC)、 マニュアル(MWB)、屋内(3200)、 屋外(5600)、蛍光灯(FLUO)
AGC ゲイン	**標準**(**NORM**)、高(HIGH)、切(OFF)
アパーチャー	**標準**(**NORM**)、高(HIGH)、低(LOW)、 切(OFF)
ガンマ補正	**0.45**/1
フリッカーレス	ON/**OFF**
電子シャッター	**1/60**、1/100、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
カメラタイトル	ON/**OFF**　最大16文字　タイトル位置調整可
プライバシーマスク	ON/**OFF**　最大 8 か所設定
設定方法	メニュー画面(パスワードロックでアクセス制限可)
アラーム入力	外部入力×2 **ノーマルオープン** / ノーマルクローズ アラームズームアップ / アラーム警告機能 / アラームプリセット機能付き
アラーム出力	外部出力 x 1 **ノーマルオープン** / ノーマルクローズ
モーション検出	ON/**OFF**、モーションズーム機能付き
通信方式	RS-485/ 同軸制御 カメラコントロールユニット(VAC-71：別売)
使用周囲温度	− 10℃〜 40℃
使用周囲湿度	90% RH 以下(結露なきこと)

使用電源	別売のカメラドライブユニットなどにより 18 － 24 V DC 電源供給（VS 重畳方式）
消費電力	6.8 W
外形寸法	ϕ 150.9 x 115.5(H)mm ドーム径：ϕ 99.8 mm
質量	約 610 g
付属品	ネジ .... 1 カバーシート 1

- 外観及び仕様は、お断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。

設置シート（原寸）：mm

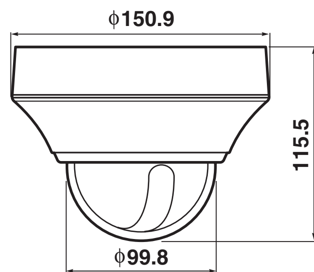
上方向（壁取付け）

45.5

83.4

前方向（天井取付け）

■ 外形寸法図



メモ

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。保証書は販売店または工事店でお渡しいたします。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から 1 年間です

- 正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げ販売店（工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は保証対象外になります。

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

■ 補修用性能部品について

当社は、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、8年保有しています。また、販売店（工事店）からの注文により、補修用性能部品を販売店（工事店）に供給します。
保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店（工事店）にお問い合せください。

修理を依頼されるときは、必ず電源を切ってから下記の事項をお買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

①故障の状況（できるだけ詳しく）

②品番：VCC-PT690

③製造番号（保証書に記入）

④お買い上げ年月日

⑤お買い上げ店名

⑥お名前、おところ、電話番号

修理サービス相談窓口 三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります。

◆ 東コールセンター

関東・甲信越地区	☎ 050－3116－2222 ☎ 東京(03)5302－3401
北海道地区	☎ 050－3116－2333
東北地区	☎ 050－3116－2444

◆ 西コールセンター

近畿・北陸・四国地区	☎ 050－3116－2555 ☎ 大阪(06)4250－8400
中部地区	☎ 050－3116－2666
中国地区	☎ 050－3116－2777
九州地区	☎ 050－3116－2888

沖縄地区	☎ 沖縄(098)944－5018

受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:30

この取扱説明書は、古紙配合率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。

1AC6P1P3260--
L5BM1/JP(1007HS-HS)



大豆油インキを使用しています。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

・お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

・上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

お客さまメモ

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ店名	
電話番号	(　　)　　－

三洋電機株式会社
国内マーケティング本部
マーケティング統括部　システム商品企画部
〒110-8534　東京都台東区上野1丁目1番10号　☎東京(03)6364－3463
パーソナルモバイルグループ
ＤＩカンパニー　ＤＣＳ事業推進部　ＤＳ商品部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町１番１号　☎大東(072)870－6277